

月本 昭男

神学部 神学科 教授 (つきもと あきお)



研究テーマ

旧約聖書学、古代オリエント文化史、聖書考古学

主な授業担当科目

旧約聖書概説、旧約聖書、聖書考古学、
聖書神学研究ゼミナールⅠ (古代イスラエル史)

学歴・職歴・取得学位・受賞歴

1971/06/30 東京大学文学部卒業 ■ 1973/03/31 東京大学大学院文学研究科修了課程修了 文学修士 ■ 1980/6/30
チュービンゲン大学文学部 (ドイツ) 哲学博士

主な著書・論文等

『目で見える聖書の時代』日本キリスト教出版局、1994年 ■ 『ギルガメシュ叙事詩』岩波書店、1996年 ■ 『創世記注解 1:1 章
1節～11章 26節』日本キリスト教団出版局、1996年 ■ 『詩篇の思想と信仰Ⅰ - 第1篇から第25篇まで -』新教出版社、
2003年 ■ 『悲哀をこえて - 旧約聖書における歴史と信仰 -』教文館、2005年 ■ 『詩篇の思想と信仰Ⅱ - 第26篇から第50
篇まで -』新教出版社、2006年 ■ 『古代メソポタミアの神話と儀礼』岩波書店、2010年 ■ 『詩篇の思想と信仰Ⅲ - 第51篇
から75篇まで -』新教出版社、2011年 ■ 『詩篇の思想と信仰Ⅳ - 第76篇から100篇まで -』新教出版社、2013年 ■ 『旧
約聖書に見るユーモアとアイロニー』教文館、2014年 ■ 『この世の成り立ちについて - 太古の文書を読む -』ぶねうま舎、2014年
■ 『物語としての旧約聖書上・下』NHK出版、2018年 ■ 『詩篇の思想と信仰Ⅵ - 第126篇から150篇まで -』新教出版
社、2018年 ■ 『詩篇の思想と信仰Ⅴ - 第101篇から125篇まで -』新教出版社、2020年

所属学会

日本オリエント学会、日本宗教学会、旧約学会

教育・研究活動

日本オリエント学会、日本キリスト教学会、日本宗教学会、古代オリエント博物館

海外活動

イスラエル下ガリラヤの遺跡発掘調査

趣味・学生に伝えたいこと

楔形文字粘土書板の解読 ■ 学生時代に師友や古典との出会いを通して生涯にわたる無形の宝を見出してください